

岩屋緑地に親しむ会 会報

令和7（2025）年10月1日発行 第94号

編集・発行

岩屋緑地に親しむ会

広報・連絡委員会

団体会員(株)アーレスティ東海工場も参加！ 夏休み「流しそうめん交流会」開催



令和7年7月27日（日）第2回「流しそうめん交流会」を開催しました。団体会員(株)アーレスティ東海工場の参加者と子供会員を中心に流しそうめんの準備開始です。竹を切り出すところから始め、半分に割り節を取ります。慣れない作業に苦労しながらも楽しく進み無事流しそうめんの台が完成しました。水流の確認と角度を調整するためにそうめんを流し始めたら子供達の箸が止まらなくなりそのままスタートです。しばらくすると林床整備の作業を終えた会員も加わり40名を超える参加者が流しそうめんを楽しみました。缶詰のみかんや一口ゼリーなどおやつも流して夏休みの良い思い出になりました。



多くの差し入れや事前の準備などにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

【写真上：竹を割り節を取る子供達、写真下：流しそうめんを楽しむ会員、写真右：みんなで記念撮影】

2025花交流フェア出展

令和7年5月3日（土）・4日（日）豊橋公園で開催の花交流フェアに今年も出展しました。例年好評の木の名札作り・牛乳パックを使ったエコトンボ作りに加えて、今年は竹笛のクラフト体験を無料で提供して多くの人に喜んで頂きました。また、ブース前では「ドングリの森を守る会」提供のカブトムシ幼虫配布を今年初めて行いこちらも大盛況でした。二日間で延べ25名の



会員が協力し、木の名札420個、エコトンボ320個、竹笛350個ほどが作られました。来場していただいた方々に里山ボランティア活動を少しでも知ってもらえるよう今後も継続していきたいです。

【写真左から：エコトンボで遊ぶ子供、木の名札作り、カブトムシ幼虫を配布する根本衆議院議員】